

農村保健状態ノ改善

内務省衛生局



\*10012180\*



## 凡例

本編ハ大正十三年五月召集ノ地方衛生技術官會議ニ於テ内務大臣ヨリ諮問サレタル農村保健状態ノ改善ニ關スル答申ヲ蒐集編纂シタルモノナリ

大正十四年三月三十日

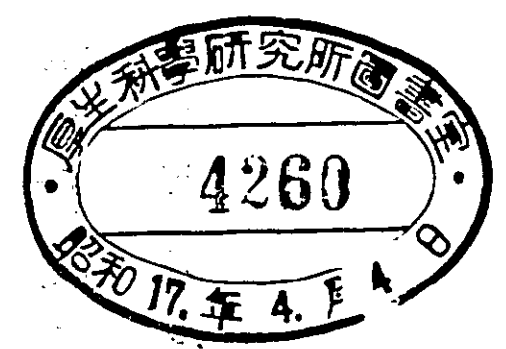
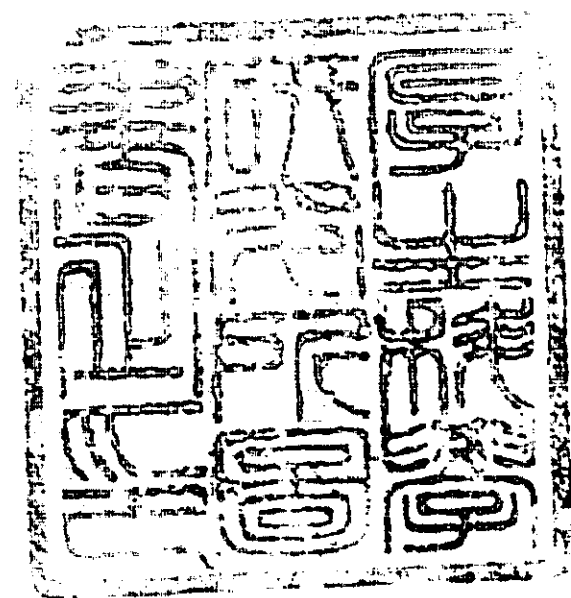
内務省衛生局

# 農村保健狀態ノ改善

## 目次

(一) 北海道	一頁
(二) 警視廳	三
(三) 京都府	四
(四) 大阪府	六
(五) 神奈川縣	一〇
(六) 兵庫縣	一四
(七) 長崎縣	二一
(八) 新潟縣	二五
(九) 埼玉縣	三三
(一〇) 群馬縣	三六

(一一) 千葉縣	四〇頁
(一二) 茨城縣	四四
(一三) 栃木縣	四五
(一四) 奈良縣	五一
(一五) 三重縣	五六
(一六) 愛知縣	六九
(一七) 靜岡縣	七二
(一八) 山梨縣	七四
(一九) 滋賀縣	七六
(二〇) 岐阜縣	七八



(三)	長野	縣	.....	八二
(三)	宮城	縣	.....	八六
(三)	福島	縣	.....	一〇四
(四)	岩手	縣	.....	一〇五
(五)	青森	縣	.....	一一二
(六)	山形	縣	.....	一一六
(七)	秋田	縣	.....	一二三
(八)	福井	縣	.....	一二四
(九)	石川	縣	.....	一二七
(一〇)	富山	縣	.....	一三一
(一一)	鳥取	縣	.....	一三四
(一二)	島根	縣	.....	一三九
(一三)	岡山	縣	.....	一四二
(一四)	廣島	縣	.....	一四八
(一五)	山口	縣	.....	一五五

(一六)	和歌山	縣	.....	一五七
(一七)	徳島	縣	.....	一五八
(一八)	香川	縣	.....	一六二
(一九)	愛媛	縣	.....	一六六
(二〇)	高知	縣	.....	一七〇
(二一)	福岡	縣	.....	一七六
(二二)	大分	縣	.....	一八一
(二三)	佐賀	縣	.....	一八五
(二四)	熊本	縣	.....	一八七
(二五)	宮崎	縣	.....	一八九
(二六)	鹿兒島	縣	.....	一九一
(二七)	沖縄	縣	.....	一九六

# 農村保健状態ノ改善

## (一) 北海道

農村住民ノ一般保健衛生思想ノ低級ナルニ鑑ミ之カ啓發ノ一助トシテ衛生展覽會衛生講話會衛生講習會活動寫眞會等各種ノ會合或ハ衛生小冊子ポスター等ニ依リテ從來通り一般衛生思想ノ普及ヲ計リ尙ホ本道ニハ各町村等ニシテ衛生婦人會ノ設置セラルルモノ百六十箇所會員十萬餘人ヲ擁スルヲ以テ其ノ事業ノ一端トシテ期間三日乃至七日間ノ家庭衛生講習會ノ名目ノ下ニ講習會ヲ開催シ講師ハ成ルヘク本應員ヲ派遣シ妊産婦心得育兒法其ノ他保健衛生ニ關スル諸科目ヲ加ヘ殊ニ結婚前ノ地方婦女子ノ衛生思想ノ喚起ヲ計リ小兒死亡率高キニ鑑ミ婦人會ヲ中心ニ乳幼兒健康相談所ノ設置育兒審査會ノ開催等ニヨリテ指導獎勵スルハ其ノ成績見ルヘキモノアルヲ以テ支廳長警察署長等ヲ促シ之カ督勵ニ當ラシメ衛生思想ノ振興小兒死亡率ノ低下ヲ計ラントス尙ホ特ニ保健状態ノ悪シキ地方ト認メラルル村ニ對シテハ之カ原因調査改善ヲ期スルタメ町村ヲシテ小兒保護調査事業ヲ施行セシメ本應員ヲ派遣シテ事業遂行ニ勤メシメントス

農村殊ニ僻邑ノ地ニアリテハ醫療機關タル醫師及産婆ノ分布普カラサルハ農村住民ノ保健上重大ナル

缺陷タルヲ免レヌ本道ニ於ケル醫師或ハ産婆ノ住民ニ對スル人口千分比ハ全國平均ト比較シテ甚シキ遜色アルニアラサルモ面積廣大ニシテ其ノ比ハ全國平均ノ五、六倍ノ高率ニアリ道廳拓殖費中七萬餘圓ノ拓殖醫補助費衛生補助費中二千餘圓ノ村醫補助費ヲ從來計上シ來レルモ醫師招來ノ僅カナル一端ニ過キササルノ現況ニアリ又各村ノ村費中村醫ノ豫算ヲ計上セルモノ尠カラサルモ常ニ村醫ノ缺員ニ苦シムノ状態ニアリ時機ニ際シ本廳自ラ進ンテ村醫紹介ノ勞ヲ採ラントス

産婆普及ノ主旨ニ於テ町村ニ對シ公設産婆ノ設置ヲ勸誘シ産婆設置補助規定ヲ制定シ道廳衛生補助費中産婆補助費トシテ約一千圓ヲ計上シ之カ補給ノ一端トセリ

農村住民ノ腸管内寄生蟲ニ就テハ從來本廳ニテ施行セル寄生蟲調査ノ成績ニ依ルモ農村住民ノ過半數ハ寄生蟲卵保有者ナリト雖モ蛔蟲多數ヲ占メ之カ爲メ保健上ニ影響スル所モ大ナルヘク十二指腸蟲卵ハ殆ント稀有ニ屬スト雖モ本道各地ニ於テ土工組合ノ設置アリ灌漑法講セラレ畑圃ハ漸次水田ニ改メラルルノ狀況ニアルヲ以テ將來十二指腸蟲ノ蔓延ヲ見ルヤモ計リ難ク寄生蟲對策トシテ宣傳以外隨時各地ニ於テ驅蟲ヲ施行シ來レルモ寄生蟲驅除費補助規定ヲ設ケ町村及公共團體ニ於テ之カ爲ニ要シタル費用ノ三分ノ一以上ノ補助ヲナスコトニ規定シ道廳衛生補助費中約三百圓ヲ計上シ廣ク驅蟲策ヲ講セシメ之カ施行ヲ援助セントス

結核ニ對シテハ結核豫防協會ノ設置ヲ督勵シ目下各地ニテ續々之カ設置ヲ見ツツアリ

## (一) 警 視 廳

農村保健衛生狀態改善ニ關シテハ幾多ノ施設改善ヲ要スヘキモノアルヘシト雖左記事項ハ最モ緊要ナルモノト思料ス

### 一、飲料水ノ改善ヲ圖ルコト

農村ニ於ケル井水ノ良否ハ衛生上至大ノ影響アルモ從來井戸ノ構造施設ニ關シ顧慮スル所尠ク假令水質佳良ノ地域ニアリテモ或ハ井壁、井戸端流等ノ構造不完全ナルアリ或ハ井戸ニ近接シテ便所、肥料溜等ヲ設ケ爲ニ井水ヲ汚染スル等ノ事實多シ斯ノ如キハ農村ノ經濟的關係ニ基ク所ナルヘシト雖亦一般衛生思想ノ普及汎カラサルニ因ルモノアルヘキヲ以テ之ニ關スル衛生思想ノ啓發ニ努メ經濟的ニシテ然モ衛生的善良ナル井戸ノ構造ヲ指示シテ據ル處ヲ知ラシメ改造ヲ從憑シ以テ井水改良ノ實績ヲ擧クルハ農村保健衛生上緊要ノ事タルヘシ

### 二、施肥ノ改善ヲ圖ルコト

肥料問題ノ解決ハ農村ノ盛衰ニ關係ヲ有シ惹テ農作物ノ收穫ニ至大ノ影響ヲ與フル經濟的重要問題ナルヲ以テ人糞肥料全廢ノ如キハ到底望ムヘカラサルモノナルヘキモ現況ノ如ク生肥ノ使用ヲ放任スルハ傳染病並寄生蟲病豫防上危害極メテ大ナルヲ以テ極力生肥ノ傳染病並寄生蟲ノ禍根タルヲ

宣傳周知セシムルト共ニ便所ノ改良並ニ個人若ハ共同ノ不滲透質肥料溜ノ築造ヲ獎勵シ一定ノ期間  
 生肥ヲ貯溜シテ寄生蟲卵ヲ撲滅シ病原體ヲ減少セシメ以テ人糞肥料ニヨル禍害ヲ極力低減セシムル  
 ハ現時ノ農村保健衛生上肝要ノ事タルヘシ

### (三) 京 都 府

#### 一、農村ニ於ケル衛生行政當局ノ改善

現今農村役場ニハ所謂「衛生掛リ」ナルモノアリテ一見衛生行政ヲ一意掌リ居ルヤノ觀アレトモ多ク  
 ハ他ノ事務ヲ兼ネ寧ロ衛生ハ從來ノ狀態ニアレハ一定ノ方針ト計畫トヲ以テ施設改善スルコトハ甚  
 タ困難ナル實情ニアリ宜シク專任事ニ當ラシムルモノヲ設ケ一定ノ方針ト計畫トヲ樹立シ農村衛生  
 ノ基礎ヲ鞏固ニシ以テ銳意實施ヲ勵行シ更ニ

#### 一、農村衛生組合ヲ確立且ツ活動

セシメ是レカ徹底ヲ期スヘシ然ルニ衛生組合ノ現況ハ殆ント有名無實ノモノ尠ナカラス之レ一ハ人  
 ト指導監督トニアルモ亦一ハ其ノ制度ノ缺陷ニモヨラサルカ抑モ現在ノ組合ハ傳染病豫防法ヲ基ト

スルモノニシテ斯クテハ其ノ範圍狹少ニシテ他ニ及ホシ難シサレハ衛生一般ニ活用シ得ルヤウ改正  
 シ以テ發達活動ヲ期シ更ニ

#### 一、農民ノ保健衛生觀念ヲ啓發

シテ自覺セシムルニアリ近來漸次發達シツツアルモ未タ感心スヘキモノ尠ナカラス一層啓發普及セ  
 シメテ眞摯ノ自覺ヲ促シ尙進テ

#### 一、農民ニ運動競技ヲ獎勵

シ心力共ニ膽練シ強健摯實ノ氣風ヲ涵養セシムルニアリ近時浮華輕佻ノ弊風ハ質朴淳厚ナル田園ヲ  
 風靡シ人心轉タ寒心スヘキモノアリ是レ獨リ衛生方面ノミニ禍スルニ非スト雖殊ニ地味ナル衛生事  
 業ニ於テ一層甚タシキノ感アリサレハ是レカ對策トシテモ亦運動競技ニヨリ心身共ニ眞摯強健ノ氣  
 風ヲ作興スルノ要アリ而シテ之レニ要スル

#### 一、經費ハ國庫支辨

トセザレハ到底全ヲ得難シ、夫レ有機體ハ營養ナカルヘカラス其ノ有機體ノ活動ニシテ彌々盛ナレ  
 ハ益々之レヲ要ス農村有機體ノ活動亦然リ農村有機體ノ營養ハ經費ナリ然ルニ今ヤ農村ノ疲弊ハサ  
 ナキタニ困憊ノ極ニアリ之レカ指導監督ノ地方廳亦同シ此際農村保健上爲スヘキ幾多ノ改善對策ニ  
 要スル經費ノ負擔ハ到底不可能ナレハ國庫ヨリ支辨セサルヘカラス面積ヨリシテ九九%人口ヨリシ

テ六割七分ヲ占ムル農村民直接生死ニ關スル保健衛生ニ關シ國庫ヨリナス寧ロ當然ナラサルカ  
終リニ聊カ具體的ノ方策ヲ列ス之レ施設ノ緊急適切ナルモノト思料セラル

一、寄生蟲豫防方法トシテ肥料(屎尿)使用ノ方法改善

一、飲料水ノ改善

一、工場労働者及關係者ノ指導保護

## (四) 大 阪 府

農村ノ保健状態ハ地方的或ハ經濟的關係等ニヨリ差異アルハ勿論ニシテ之レカ改善策モ亦多種多様ニシテ一概ニ論スルコト能ハス、又一地方ニ於テモ保健増進上施設改善ニ急ヲ要スルモノアリトスルモ經濟或ハ其ノ他ノ關係ニヨリ直ニ之レヲ實施シ能ハサルモノアリ、當大阪府ニ於テモ亦各農村中其ノ保健状態ハ多少趣キヲ異ニスルモノアリ從テ之レカ改善策モ自ラ異ル處アリト雖現今農村ノ保健増進上特ニ改善ニ急ヲ要スルモノヲ當府ノ農村保健衛生實地調査ノ成績ニ基キ考察スルニ左ノ如シ

一、妊産婦ノ攝生、乳小兒ノ哺育、榮養ニ關スル知識ノ教養及母親ノ均等的體育運動獎勵

二、寄生蟲殊ニ十二指腸蟲ノ驅除

三、青年子女ノ體育運動獎勵

四、肺結核豫防

五、井戸、下水溝ノ改善及上水道設置獎勵

一、妊産婦ノ攝生、乳小兒ノ哺育、榮養ニ關スル知識ノ教養及母親ノ均等的體育運動獎勵

當府農村ノ生産ハ累年略ホ同數ニシテ逐年増加ノ傾向ナク、死産ハ其ノ率僅少ナレトモ農繁期ニ多ク、乳兒死亡ハ全國ノ平均ヨリモ多ク殊ニ先天性弱質ニヨリ生後一ヶ月未滿ニ夭折スルモノハ全國平均ノ約二倍弱ニ相當セリ、又健康ナル兒童竝ニ死亡乳兒ノ榮養ハ共ニ母乳ト人工榮養品トノ混合榮養比較的多ク、近時人工榮養品ノ利用ハ漸次増加ノ傾向アリ、然レトモ其ノ榮養品竝ニ授乳ニ關スル知識ハ一般ニ甚タ幼稚ニシテ寒心ニ堪ヘサルナリ、又現時坊間ニ販賣スル人工榮養品ハ其ノ種類甚タ多ク其ノ品質ニ於テモ考慮ヲ要スヘキモノアリ、加之將來益々此ノ種ノ榮養品製劑ノ増加ハ自然ト之レカ利用モ漸次増加スヘク其ノ品質撰擇ノ如何ハ直ニ以テ乳兒ノ健康増進ニ多大ノ影響ヲ與フルモノナルヘシ、斯ル狀況ハ兒童ノ保健上遺憾ニ堪ヘサル處ニシテ其ノ原因タルヤ種々アリト雖主トシテ育兒殊ニ榮養ニ關スル知識ノ幼稚ナルト他面ニハ妊産時ノ不攝生及母親ノ體質不良ナルニ基因スルモノナルヘク、之レカ豫防改善策トシテハ地方ノ經濟ヲ考慮シ相



當ノ施設ヲ設ケサルヘカラスルハ勿論ナレトモ一面農村住民殊ニ婦人、處女會等ヲ介シ講演或ハ小冊子ノ配布等ニヨリ妊娠時ニ於ケル攝生、幼兒ノ哺育、榮養ニ關スル知識ヲ教養普及シ他面母親ノ均等的體育運動ヲ獎勵シ體質ノ改善ヲ計リ以テ幼兒ノ榮養ニ基ク障害ヲ除キ先天性弱質ニ因ル死亡ヲ防止セサルヘカラスト思惟ス

## 二、寄生蟲殊ニ十二指腸蟲ノ驅除

本邦農村ニ於テ寄生蟲ノ蔓延甚シキコトハ既ニ周知ノ事實ナレトモ之レカ驅除ニ關シテハ猶一般ニハ輕視セラレ居ル狀況ナリ、寄生蟲中殊ニ十二指腸蟲ノ如キハ我カ國全土ニ蔓延シ我カ大阪府ニ於テモ其ノ寄生者ハ山麓農村一〇・九五%平地農村一八・四六%ニ達シ農村民ノ健康ヲ障害シツツアリ、斯ノ如キハ農村ノ保健竝ニ能率増進上遺憾ニ堪ヘサルトコロニシテ之レカ徹底的驅除豫防ハ目下ノ急務ナリト思惟ス、而シテ其ノ豫防改善方策トシテハ之ヲ國家衛生事業ノ一トナシ醫師及助手ヨリ成ル十二指腸蟲豫防班ヲ組織シ之レヲ各地方的ニ配置シ以テ驅除ニ勉ムルト同時ニ農家ニ對シ肥料溜壺ノ改善又ハ設置ヲ獎勵シ少クトモ皆川氏ノ腐便法ニヨリ蟲卵幼蟲ノ撲滅ヲ計ラサルヘカラスト思惟ス

## 三、青年子女ノ體育運動獎勵

農村保健衛生實地調査ノ成績ニ依レハ農村民ノ體格ハ一般ニ身長短ク、體重重ク、胸圍大ナル體型ニシテ均等ノ發育ヲ缺キ殊ニ小學校卒業後直ニ農事或ハ他ノ職業ニ從事スル青年子女ニ於テハ小學校通學時ニ比シ均等ノ發育ヲ缺キ小學校卒業後年齡ノ増加ニ從ヒ漸次體質ヲ不良ナラシメツツアル傾向アリ、斯ノ如キハ農村民ノ保健増進上特ニ注目スヘキ事項ニシテ之レカ豫防策トシテ將來益々青年子女ノ體育運動ヲ獎勵シ以テ均等ノ發育體質ノ改善ヲ計ラサルヘカラスト思惟ス

## 四、肺結核豫防

大正八年結核豫防法公布セラレテ以來之レカ豫防ニ關シテハ一段ノ進歩ヲ來シ既ニ都市ニハ結核療養所其ノ他ノ施設ヲ見ルニ至レリ然ルニ現今農村ニ於テハ結核ハ村民ノ保健増進上ニ多大ノ障害ヲ招來シツツアルニカカハラス之等ニ對シテハ未タ之レカ豫防治療ニ關スル施設ハ殆ント省レサルカ如キ狀況ナルヲ以テ將來益々結核豫防ニ關スル知識ノ教養ニヨリ衛生思想ヲ向上セシムルト同時ニ少クトモ各町村或ハ附近聯合ニヨル結核豫防相談所或ハ治療所ヲ設置シ、一面體育運動ヲ獎勵シ以テ體質ノ改善ヲ計リ又家屋居室ノ改善ヲ獎勵指導シ以テ其ノ傳播ヲ豫防シ之レカ撲滅ニ勉メサルヘカラスト思惟ス

## 五、井戸、下水溝ノ改善及上水道設置獎勵

本府農村ノ飲料水ハ現時一般ニ井水ヲ使用シツツアルモ其ノ水質ハ一般ニ佳良ナラス、地勢上比較的良質ナリト認ムル山麓農村ニ於テモ化學的検査ニ合格セルモノハ平均五二%ナルニ過キス、



殊ニ當府北部ノ淀川沿岸殊ニ左岸竝ニ河内平野ニ於ケル農村ノ井水ハ其ノ質極メテ悪ク爲ニ村民ハ寧ロ河水ノ水質佳良ナリト稱シ淀川ヨリ分岐セル灌漑用水ヲ使用水トシテ使用シツアル狀況ナリ、而シテ該地方ノ井水ノ化學的検査合格數ハ甚タ少ク地方ニヨリテハ一村全井不合格ナルモノアリ、之レヲ平均スレハ淀川沿岸農村ハ二四%河内平野農村ハ一六%ノ合格率トナルニ過キヌ又農村ニ於ケル汚水ノ排除設備ハ一般ニ甚タ不完備ニシテ井戸端近ク汚水ノ停滯地下ニ浸潤シ井壁構造ノ不完備ト相俟テ水質ヲ不良ナラシメツアルコトヲ認ムルコト尠カラズ、斯ル狀況ハ村民日常ノ生活保健増進上ニ支障ヲ來タスコト多大ニシテ殊ニ當府ニ於ケルカ如ク工業大都市ノ交通比較的頻繁ナル農村ニ於テハ急性消化器傳染病ノ輸入傳播セラルルコト尠カラサルヲ以テ將來ハ益々井戸ノ構造竝ニ汚水排除設備ノ改善ヲ獎勵シ、井水質ヲ善良ナラシムルト一面一村又ハ數ヶ村聯合ヨリ成ル上水道或ハ簡易水道ノ設備ヲ獎勵指導シ以テ飲料水ニヨリ保健上ノ危害ヲ免レサルヘカラスト思惟ス

## (五) 神奈川縣

概シテ農村ト稱スルモ一様ナラス人馬ノ往來サヘ自由ナラサル山間僻輒ノ地アリ交通完備三都市ニ連接セル平野アリ其ノ間幾多ノ階梯ヲ存ス從テ之ヲ保健衛生ノ方面ヨリ洞察スルモ亦千態萬狀多岐多端ナルハ言ヲ待タサルナリ然レトモ之ヲ各別ニ詳論スルハ徒ニ煩ヲ招クノ嫌アルヲ以テ通有的ニシテ且主要ナルモノヲ擧クレハ

### 第一、腸内寄生蟲病ノ蔓延

本邦農村ニ於ケル寄生蟲病蔓延狀況ハ氣候風土交通其ノ他生活狀態等ニヨリ多少ノ差違アリト雖モ各府縣ニ於テ最近調査シタル成績ニヨレハ別表ノ通り普通六七〇%ヲ示シ多キハ九十餘%ニ達スルモノアリ其被害廣汎ナル實ニ驚クニ堪ヘタリ尤モ就中其害毒比較的輕微ナリト信セラレタル蛔蟲ニ於テ約三十%ヲ占ムルト雖本症モ又時ニ重大ナル障害ヲ醸シ生命ニ危險ヲ及ホズノミナラス發育期ニアル幼弱兒童ニ對シテハ著シク身體ノ發育ヲ阻害シ尙腦神經ニ影響シテ智育ノ發達ヲ減殺スルヤ實ニ想像以上ニアリ殊ニ十二指腸蟲ノ如キハ直接本病ノ爲メ夭折スルモノ多ク幸ニ壯年ニ達スルヲ得タルモノト雖身神發育不全ニシテ軀軀倭小遂ニ二次的疾患ニ襲ハレ天壽ヲ完フスルモノ尠シトス

之カ對應策トシテハ是等病毒ノ傳染原タル尿尿ノ處置ヲ完全ナラシムルノ要アリトス尿尿ノ處置ハ獨リ是等寄生蟲病ヲ防遏シ得ルノミナラス腸チフス、赤痢ノ如キ消化器傳染病モ優ニ其ノ過半數ヲ

減却シ得テ甚タ尠ナシト然レトモ本邦ノ如ク肥料トシテ之ヲ重要視シ而モ一見無價物ノ如クニシテ之ヲ肥料價ニ換算スル時ハ年額八千萬圓以上約一億萬圓ニ達スルト云フ之ニ反シ假リニ之ヲ廢物トシテ處置セント欲セハ是又相當ノ經費ヲ要スルノミナス斯ノ天然肥料ニ替ルヘキ人造肥料ヲ求メサルヘカラス畢竟經濟關係ト共ニ多年風習ハ容易ニ打破シ得サルモノトス茲ニ於テカカ之カ折衷策トモ稱スヘキ尿尿ヲ加工シテ無害ナラシメントスル方法多數識者ニ依テ研究セラレタリト雖未タ其ノ完全セル所ヲ得ス然レトモ尿尿腐熟法ノ如キハ比較的効果偉大ニシテ且ツ可能性ヲ有スルモノナリト信シ縣下ニ督勵シコンクリート製貯槽ヲ備ヘ専ラ腐熟ノ方法ヲ講シ務メテ生野ノ使用ヲ抑制シ居レリト雖現行法規ノ許ニアリテハ傳染病豫防ノ爲メ相當制裁ヲ附シ得ルノミニシテ未タ以テ足レリトセス宜シク國民保健上ノ見地ニ鑑ミ適當ノ補助ヲ與フル強制的改善法規ヲ制定セラレン事ヲ望ム

## 第二、「トラホーム」ニ就テ

元來本症ハ罹患ノ初期ニアリテハ著シキ症候ヲ缺キ薄暮視力ノ減弱眼脂ノ過多ナル位ニシテ看過スルモノ多ク偶々異物ノ飛入等突發事項ニヨリ急性炎症ヲ惹起シ醫療ヲ受クルモノアリ或ハ又病期漸次昂進シテ角膜潰瘍角膜翳又ハ睫毛亂生症等ヲ呈スルニ及ンテ初メテ醫治ヲ求ムルモノアリ甚シキハ全家悉ク「トラホーム」症ニ襲ハレ而モ是レカ病患タルヲ知ラス眼性ノ惡シキ系統トシテ幼時既ニ

感染セルヲ知ラサルモノアリ從テ之カ蔓延程度モ又廣汎ニシテ農村漁村ニ多ク普通全住民ノ六・七%ヨリ多キハ二三十%ニ及ヒ盲人ノ約三%ハ本病ニ起因セル狀況ナリトス之カ防衛方法トシテハ一般患者ノ早期ノ治療及感染系路ヲ斷絶スルハ尤モ必要ナリト雖今日既ニ豫防法ノ制定セラレ居ルニ不拘其効果ノ遲々トシテ振ハサルハ斯道知識ノ缺陷ニ基セサルヘカラス其他農村衛生トシテ乳幼時死亡率ノ過多妊産婦ノ保護消化不良症飲料井泉ノ改善宗教迷信其他傳統的弊風ノ改善等種々アリト雖畢竟衛生知識ノ涵養ヲ以テ其最モ必要ナルモノト信ス涵養方法トシテ現今師範學校ニ於テハ衛生、生理、解剖等ノ教目アリト雖眞ニ専門家ヲ以テ之ニ充當スルモノナリ從テ其ノ導ク處淺表ニシテ保健衛生ノ如キ時々不當ノ運動ヲ獎勵シ反テ禍ヲ招クモノアリ醫家ニシテ特ニ此ノ方面ノ専門家ヲ撰ヒ以先師範教育ヲ完成シ牽テ小學教育ニ及ホスヲ適切ナリト信ス

## 第三、家庭婦ヲ教育スルコト

保健衛生ノ如キ主トシテ直接家庭ニ最モ關係アル事務ニ就テハ例令家長其他家族ノ之ヲ熟知シ居ルモノ假リニ在リトスルモ之カ關與ノ機會稀ナルヲ以テ當面ノ從事者タル家庭ノ主婦並ニ將ニ主婦タラントスルモノニ之ヲ注文スルハ策ノ得タルモノト信シ過般來本縣ニ於テハ家庭講習會ヲ開催シ各技術員ヲ派遣シ専ラ之カ教養ニ務メツツアリ其ノ成績大ニ見ルヘキモノアリト信ス

其他活動寫眞ヲ利用シ或ハ一般講演會ヲ催シ一冊子ヲ配布スル等何レモ衆知ノ事實ニ付之ヲ省略ス次ニ實行方法トシテ最モ可能性アルハ衛生組合ヲ改善シ之ヲ活動セシムル方法ナリト信ス現下衛生組合ハ唯傳染病豫防方法ノ一助トシテ設ケタルモノニシテ甚敷無力從テ其効果ノ見ルヘキモノ尠シト雖之ヲ單行法トナシ國民保健一般ヲ主宰スル機具タラシメ恰モ駐在巡查カ其管轄區域ヲ取締ルカ如ク常住的能力者ヲ駐屯セシメ而モ相當執行力ヲ與ヘ之カ教養指導取締ノ任ニ當ラシメンカ其効果偉大ナルアラント信ス教養ト同時ニ最モ必要ナルモノハ經濟上ノ保護ナリトス農村保護トシテ經濟上常ニ高唱セララルモノハ教育費ニ次クニ殖産興業方面ノミニ偏傾シ國家ノ基礎ヲ構造スル國民保健ニ就テハ甚タ稀弱ナルノ感アリ自治的發達ニ就テハ勿論自覺奮起ハ要望スル所ナリト雖國家モ又積極的助長政策ヲ講スルノ要アリト信ス

## (六) 兵 庫 縣

緒 言

古來我國ハ農ヲ以テ國本トス、商工業ノ發達著シキ今日ト雖モ農ヲ營ム者全國民ノ大多數ヲ占メ國土

ノ大部分ハ實ニ農村ナリトス

故ニ農民保健ノ増進ハ國民保健上ヨリ見テ重大ナリト云ハサルヘカラス、然ルニ農村衛生ハ從來都市衛生ニ比シテ甚タシク閑却セラレ爲メニ本問題ヲ解決スヘキ根據アル資料サヘナク從ツテ農村保健ニ關スル特別ノ對策ナカリシハ國民衛生上實ニ寒心ニ堪ヘサル所トス

近來農村保健ノ問題ハ漸ク天下ノ輿論トナリタルカノ觀アリテ其ノ實狀ノ調査ヲ先決問題トナシ、數年來ヨリ內務當局ヲ初メ各地方互ニ率先シテ之レカ調査研究ニ努力シタル結果保健狀態ノ良否ヲ比較的詳カニナシ得タルハ改善ノ前提トシテ喜フ可キコトナリ、而モ之レカ改善方策ハ衛生當局ハモトヨリ關係スル所廣汎ナルニヨリ治ク朝野有識ノ士ノ熟慮ト決斷ニ待タサル可ラス、即チ衆智ノ公論ヲ傾聽スルカ如キハ最モ機宜ヲ得タル所ナリ

方策ヲ茲ニ二大別ス、一ハ即チ農村夫レ自身ニ刺戟ヲ與ヘテ自覺ヲ促カシ自働的ノ力ニヨリテ改善ヲ行ハムトスルモノト官公署ノ力ニヨリテ他動的ニ改善ヲナスモノト之レナリ、農村ヲシテ充分ナル自發的改善ヲナサシムルニハ農村ニ物質的精神的餘裕アルコトヲ必要トス

今日ノ一般農村ノ如ク收支相償ハサル如キ財政狀況ニシテ日常生活活動モスレハ脅カサレムトスル小作農多キヲ占メ、加フルニ比較的富裕ニシテ農村改良ノ先覺者タルヘキ位置ニアル地主ノ如キモ、近來頻發スル小作爭議等ニ苦メラレテ寧日無キカ如キ現狀ニ於テハ急ヲ要セサル衛生上ノ改善ノ如キハ閑

却セラレムトスル傾向アルハ勢ノ免レサル所ナリ産業ノ發達上直接關係アル、土木、勸業等ノ改善ニサヘ充分ナル方策ナク行詰リノ現状ニアリ、況ンヤ衛生問題オヤ茲ニ於テ自發的ノ改善ハ微力ナルヘケレハ、宜シク、官公署ノ力ニ於テ有力ナル積極的方策ヲ樹テ他動的ニ改善ノ實ヲ舉クルノ方策ヲ樹ツルヲ以テ第一義ト信スルモノナリ、以下其ノ方策ニ關シテ少シク細論スル所アラムトス

### 各 論

#### 一、乳兒死亡

吾國ニ於ケル死亡率ハ漸次増加ノ狀況ニアルハ都鄙共通ノ憂フヘキ現象ナルカ特ニ乳兒ノ死亡率ノ増加ノ著シキハ衛生上注目ニ價ス、農村ニ於ケル乳兒ト死亡ノ主因ハ諸般ノ調査ニヨルニ發育不全先天性弱質ニシテ榮養不良ニアルモノ多キヲ占メ之レニ次クニ氣管枝加答兒、肺炎等ノ呼吸器病及下痢腸炎ノ如キ消化不良ニ由來スルモノアリ、是レ等ハ環境ノ不良ニ起因スルモノ多キモ育兒知識ノ缺乏與リテカアルヘク環境ノ改善ト共ニ衛生思想ヲ農村ニ吹キ込ムノ急務ナルヲ痛感スルモノナリ

#### 二、農民ノ體格

十五歳以下ノ兒童並ニ十五歳以上二十五歳未滿ノ學生、生徒ノ體重、身長、胸圍等ニ就テ三島博士ノ調査及文務省ノ檢査成績ニ比シテ農村ハ一般ニ劣勢ニアリ、從來農民ノ體格ハ頗ル良好ノ如ク過度ニ信シラレ居タルカ事實ニ於テハ左程樂觀スヘキ性質ノモノニアラス之レカ原因ニ就テハ具體的ニ證明スルヲ得サルモ農民ノ榮養不良、農村ノ疾病ノ驚クヘキ多數ナルカ主要原因ナルヘク又合理的身體ノ鍛鍊ヲ怠リタル影響鮮少ニアラサルヘシ

故ニ農民ノ體格ノ向上ヲ圖ラントセハ農村ノ榮養状態ヲ可良ナラシムルト共ニ衛生的運動ヲ獎勵シテ體格ヲ鍊ルノ一方各種ノ疾病ヲ減少セシムルノ施設ヲナスヘキナリ、其ノ要點ハ次項以下ニ於テ闡明セントス

#### 三、寄生 蟲

各種ノ疾病中農村ニ於テ殊ニ蔓延ノ甚シキハ實ニ寄生蟲病ナリ、農民ノ約八〇%ハ寄生蟲ニ侵サレ其内七〇%ハ蛔蟲三〇%ハ十二指腸蟲ヲ認ムノ寄生率ヲ示シ實ニ國民病ノ一トモ云フヘキナリ  
十二指腸蟲ハ宿主タル人體ノ榮養ヲ脅シ貧血ニ導キ從テ人體ヲシテ各種ノ疾病ニ對スル抵抗力ヲ減退セシムル結果、結核菌等ノ侵襲ヲ受ケテ罹病シ易キハ當然ノコトナリ、蛔蟲、其他ニ至リテモ又夫々人體ニ及ホス禍害ハ鮮少ニアラサルナリ、之ヲ思ヘハ寄生蟲ノ豫防撲滅ハ忽諸ニ附スヘカラサル焦眉ノ問題ナリ

豫防法トシテハ飲食物ノ攝生、肥料ノ改良及衛生思想ノ啓發ニアリテ或程度迄ハ効果ヲ上ケ得ヘキ

モ農民ノ實生活ハ何レノ日ニカ寄生蟲ノ侵襲ヲ受クヘキ状態ニアレハ徹底的豫防ハ困難ナリ、寧ロ一蟲ノ寄生ヲ受クレハ一蟲ヲ驅除スルトイフ不斷ノ努力ヲ以テ驅蟲ヲ行ヒ寄生蟲ヲシテ猛威ヲ振フノ餘地ナカラシムルカ衛生上ノ根本義ナルヘシ、即チ驅蟲第一主義ヲ以テ臨マントスルナリ、第一ニトラホーム豫防法ニ準シタル寄生蟲豫防法ヲ制定發布シテ一般ノ據ル所ヲ示シ一方ニハ農民ノ自覺ヲ促シ村費ヲ以テ驅除ヲ行ヒ國庫又ハ府縣ヨリ一定ノ補助ヲ交付スヘシ

#### 四、農民ノ榮養

農村ニ於テハ主食タル米麥ハ豊富ニシテ充分供給セラルルニ拘ラス、副食物ニ於テ蛋白質食品即チ動物性食品ノ供給不充分ナル爲メ合理的ノ榮養ニ缺陷ヲ來シ易ク農民一般ノ榮養不良ニ陥ルノ感アリ、斯ク動物性食品ノ供給不充分ナルハ高價ナルト交通ノ不便ナルト原因トナス、農村乳兒ノ榮養不良ニテ死亡スルモノ多キハ母親ノ榮養ノ不充分ニ原因スル母乳ノ惡質ニ起因スルコト多キハ疑ヒナキ事實ナリ、農民ノ榮養ヲ改善センカ爲メニハ安價ナル動物性食品ヲ供給シ、合理的ノ榮養ヲ攝取セシムルコト急務ナリ、之レカ爲メニハ衛生組合ヲ基礎トナシタル購買組合ヲ作りテ廉價ニ精良肉ヲ供給セシムルカ如ク其ノ活動ニ待ツモ一策ナラム

然レトモ純生活難ヨリ來ル榮養不良ニ關スル方策ノ如キハ衛生問題ヲ超越シテ社會問題トモ云フヘ

キモノナレハ此ノ點ニ關シテ識者ノ考慮ヲ煩ハサントス

#### 五、飲料水

農村ニ於テ飲料水ハ一般ニ井戸ヲ以テ之レニ充ツルモ其ノ井水タルヤ飲料ニ適セサルモノ調査ノ結果ノ約半數ニ達スルヲ證明スルノ有様ナリ、之レヲ見レハ農民カ如何ニ不良飲料水ヲ使用スルカヲ知ルニ足ル、故ニ之レカ改善施設ハ閉却スルヲ許ササルナリ、出來得ヘクハ一定ノ良水原地アラハ簡易水道ヲ布設スヘキナリ、然レトモ多數ノ經費ヲ要シ爲メニ不可能トスル向ハ井戸ノ衛生學的施設ヲ斷行スヘキナリ、即チ一定様式ニ從ヒ官公署ニ於テ検査ヲナシテ後使用セシムヘシ茲ニ井戸取締規則ヲ制定スルモ一法ナルヘキカ

#### 六、住宅

農村ノ住宅ハ都會ノ住宅ニ比シテ一般ニ衛生上良好ナリ、然レトモ唯實用ト外觀トヲ主眼トシテ建築セラレ衛生上ノ注意ノ閉却セラレタル狀況ナリ、之レカ爲ニ極端ニ換氣採光ノ可良ナル室ト極端ニ不良ナル室トアルカ如キ、又汚水、雨水ノ排除ノ不充分ナルカ如キハ改良ヲ要スヘキ點ナルモ急速ナル實現ハ經費並ニ環境ノ關係上困難ナルヘキニヨリ今日ノ所衛生思想ノ涵養ニヨリテ逐次改築又ハ修築毎ニ改良ノ實ヲ舉クルノ外良策ナカルヘシ

#### 七、醫療機關

現今ノ醫療機關ハ都會集中ノ觀アリテ農村ハ頗ル困却セリ、醫療機關ノ農村分布ニ對シテハ或種ノ規定ヲ作ル必要アルヘシ、公醫制度ノ如キハ理想トシテハ可ナルモ實現困難ナルニヨリ村醫ノ設置制ノ如キヲ發布シテ町村醫ヲ義務トシテ農村ニ置カシムル制度トスヘシ、醫療機關ノ充實ハ根本問題ナレハ唯村醫設置ヲ督勵スルノミニテハ不充分ナリ、駐在巡查ヲ置ク意味ニテ之ヲ分布セシムルヲ以テ當然トナシ、經費ハ町村費ヲ基礎トシテ府縣ニテ相當ノ補助ヲナスヘシ

### 結 論

農村ノ衛生狀況ノ缺陷ヲ列擧シテ之レカ改善ノ方策ヲ縷述スレハ以上ノ如ク多岐ニシテ其内必シモ直ニ實行シ易カラサルモノアリ、然レトモ直ニ之レカ實現ニ支障ナキモノモ多キヲ以テ斷行ニ著手スルヲ可トス

要スルニ農村保健ノ改善ハ三方策ニ大別セラルルナリ

- 一、財源ノ充實
- 二、醫療機關ノ完備
- 三、衛生思想ノ啓發

財源ノ充實ニ關シテ衛生ノ範圍外ナルヲ以テ暫ク論セス、醫療機關ノ完備ハ制度ノ確定ト督勵ノ如何ニヨリテ必シモ實現困難ナル問題ニアラサルナリ

衛生思想ノ啓發ハ既ニ屢々繰リ返サレタル問題ナルカ衛生當局トシテ機會アル毎ニ講演、展覽會、活動寫真等ヲ應用シテ其ノ開發ニ努力スル一方平易ナル衛生事項ヲ記載シタル各種ノ小冊子ヲ編述シテ廣ク配布スルカ如キモ効果甚大ナルモノト認ムルナリ

總テ新シキ方策ヲ實行セムトセハ大英斷ヲ要ス、何等ノ決斷モナク何等ノ犠牲モ拂ハスシテ根本的改善ヲ期セムトスルハ夢想ニ近シ、多少ノ犠牲ヲ忍ブモ効果ノ甚大ナルモノアレハ敢然之レニ向クノ必要アルヲ信スルモノナリ

## (七) 長 崎 縣

本件ニ關スル意見ハ多クアルヘシト雖經費其ノ他ノ關係上比較的實行可能ト認ムルモノ二三ヲ舉クレ

### 一、乳兒妊婦ノ保護

農村保健衛生調査ノ結果ニ據レハ乳兒死亡ノ高率ナルハ榮養障害授乳ノ不足飲食物ノ不良粗惡等ニ原因スルモノノ如ク而シテ榮養障害授乳不足ヲ誘致スルハ妊婦ノ勞働過激ニ基因スルモノ多キカ如



ク又過勞ハ母體ノ衰弱ヲ來シ延テ死産虛弱兒ノ分娩ヲ誘致スルモノト認メラル然ルニ農民ノ其ノ業務ヲ精勤スルハ生産上寇ニ喜ハシキ現象ナルモ保健衛生ノ關係ヲ考慮セス身體ヲ虐使スルカ如キハ偏狹的發展ト謂ハサルヘカラスサレハ此ノ點ニ付テハ大ニ考究ヲ要スヘキモノナルカ經濟上産業上ニ關係ヲ有スルコト大ナルモノアルヲ以テ先ツ之等ノ思想ヲ普及セシメ個人經濟ノ許ス範圍ニ於テ妊婦ノ勞働ヲ緩和シ又榮養ヲ補足シテ妊婦及乳兒ノ保護ニ努ムルノ要アリト認ム

## 二、寄生蟲驅除並ニ豫防施設

本縣ニアリテハ過去四ヶ年四ヶ村ノ寄生蟲卵鏡檢並ニ驅蟲ヲ實施セルニ蟲卵保有者數百分比八五乃至九二ノ高率ヲ示シ之カ驅除並ニ豫防ノ施設ハ保健衛生上緊要ナルハ今更言ヲ要セサル所ニシテ既往三年間毎年一ヶ村宛保健調査ヲ行ヒタル際住民全部ノ糞便ヲ検査シ有卵者ノ驅蟲ヲ行ヒタリ本年ヨリハ一層驅蟲ヲ廣ク實施ノ計畫中ナルカ農村現下ノ耕作栽培法ヲ以テシテハ其ノ豫防至難ナルヲ以テ先ツ寄生蟲ニ關スル觀念ヲ一般民衆殊ニ農民ニ普及徹底セシムル爲青年團處女團小學兒童殊ニ農業補習學校生徒ニ對シテ寄生蟲ノ傳染經路及豫防方法ニ付テノ知識ヲ普及セシメ一方衛生組合ノ活動ヲ促シ部落ノ休日ヲ利用シテ毎年一回位農家ノ閑散時季ヲ利用シ驅蟲デーヲ設ケ村醫等ヲシテ專ラ驅除ノ方法ヲ講セシムルニ於テハ其ノ効又偉大ナルモノアリト認ム尙驅蟲劑トシテハ海仁草浸劑ヲ以テスル時ハ其ノ經費僅少ニテ足ルヘシ

## 三、飲料水ノ改善施設

飲料水ノ適否ハ保健衛生上重大ナル關係ヲ有スルハ是又言ヲ俟タサル所ニシテ農民ノ是ニ對スル注意甚タ幼稚ナルモノアリ例之道路ト接近併流スル河川又ハ田畝中ヲ貫流スル河川溝渠ノ流水ヲ飲用ニ供スルアリ又ハ共同井戸ニシテ設計設備不完全ナル爲汚水又ハ尿管ノ浸入スルモノアリテ衛生上ノ危險尠カラス尙個人專用ノ井戸ニ在リテハ一層甚シキモノアリ故ニ本縣ニ於テハ飲料水改良補助規定ヲ設ケ三分ノ一乃至二分ノ一ノ補助ヲ給シ先ツ井戸ノ改良ヲ行フコトトセリ

## 四、醫療機關ノ完備

本縣ニ於テハ大正十二年六月ノ調査ニ依ルニ全縣下ニテ醫師ナキ町村十八ヶ村産婆ナキモノ六十五ヶ村ニ及ヘリ加之本縣ハ島嶼極メテ多ク交通ノ不便ナルコト他ニ其ノ比ヲ見サルノ地勢ナルカ之カ爲醫師産婆ノ診療上多大ノ困難ヲ感シツツアリ故ニ醫師産婆ヲ有セサル村落ニアリテハ文化ノ餘惠ニ浴スルコト能ハス不幸死亡スルモノアリ又初生兒産婦ニシテ非産婆ニヨリテ非文化的ニ取扱ハレ種々ノ餘病ヲ併發シ又育兒ニ對スル知識乏シキ結果不慮ノ疾病ニ罹リテ死亡スルモノ亦尠カラズ抑々醫師産婆ノ都會集中ハ各地方共同様ニシテ之レ經濟收入ノ點ニ起因スルモノ其ノ大ナル原因ナルヲ以テ醫師産婆ナキ村落ニアリテハ村費其ノ他公費ノ補助ヲ給シ之等ノ開業ヲ誘致スル方法ヲ講スルハ目下ノ急務トス



## 五、住居ノ改善

住居ノ改善ハ農村ニ於ケル最モ急務ニシテ殊ニ納戸萬年床等ヲ漸次改良シ採光換氣ヲ計リ家屋ノ周圍ヲ改良シテ排水設備ヲ良好ナラシメ一方農村ニ在リテハ便所ノ構造極メテ不完全殊ニ便池ト肥料溜トヲ併置シアルモノ多ク一朝傳染病流行時ノ如キ豫防消毒上ニモ多大ノ困難ヲ生シ之カ改良ヲ急務トシ一般ニ其ノ改良ヲ促シツツアルモ多年ノ習慣ト經費ノ關係上一朝一夕ニ之カ完成ヲ見ル能ハサル状態ニアリ

## 六、汚物(塵芥)ノ處分法改善

農村ニ於ケル塵芥ハ多ク堆肥トナシ其ノ汚物ハ之ヲ海濱河川溝渠等ニ投棄スルノ狀況ナルカ海濱河川等ニ投棄スルモノニ對シテハ警察犯處罰令其ノ他ニ據リ取締ノ途ナキニアラス又汚物ノ處分ニ付テモ汚物掃除法準用ノ方法ナキニアラサルモ之ヲ農村ニ準用スルハ酷ニ失スルノ嫌アルヲ以テ塵芥ノ處置ハ殆ト農家ノ自由ニ任セアル状態ナルカ農家ニアリテハ多ク住家ノ周圍若クハ附近ニ堆肥トナシツツアル結果蠅ノ發生其ノ他衛生上遺憾ノ點尠カラサルモ産業上及多年慣習ノ關係上一朝一夕ニ之カ改善ヲ期スル能ハスト雖堆肥ノ如キ可成住家ト隔絶セル個所ニナシムル様漸次改善ヲ加ヘツツアリ

## (八) 新 潟 縣

農村ニ於ケル保健衛生ノ現状ハ之ヲ根本的ニ改善スルニ非サレハ將來國運ノ消長ニ關スヘキモノアリト認ム而シテ現在ニ於ケル農村保健衛生上ノ缺點トシテ主ナルモノヲ擧クレハ

- 一、死亡率高ク平均壽命ノ短キコト
- 二、體格體質ノ漸次劣等トナル傾向アルコト
- 三、罹病者ノ多キコト
- 四、地方病ノ汎ク蔓延シアルコト
- 五、常食ニ於テ栄養分ノ不足シアルコト
- 六、結核、梅毒ノ蔓延シアルコト
- 七、急性傳染病ノ蔓延シアルコト
- 八、住宅衛生特ニ井水ノ不良便所ノ構造ニ於テ不良ナルモノ多キコト
- 九、生活ノ不規律ニシテ休養ト勞働トノ調和ヲ失シアルコト

十、飲酒者ノ多キコト

十一、衛生思想ノ幼稚ナルコト

答申要領

一、死亡率高ク平均壽命ノ短キコト

男女ヲ合シタル本縣人ノ平均壽命ハ(自大正七年五年)約三一・八一ニシテ郡部ハ約三二・〇七市部ハ約三二・八四ナリ更ニ之レヲ男女別ニ見シニ郡部ニ在リテハ約男三一・五四女三二・六〇ニシテ市部ハ約男三一・六九女三二・九九ナルヲ見ハ市部ノ平均壽命ハ郡部ヨリ幾分長キヲ知ル之レ農村保健衛生状態ノ市街地ヨリ不良ナルヲ語ルモノニシテ衛生學上ノ見地ヨリスレハ不可思議ナリト雖農村衛生状態ノ不良ナルヲ見ハ首肯シ得ル所ナリ

死亡率ノ高低ヲ左右スルニ預ツテカアルモノハ乳幼兒ノ死亡率トス而シテ吾縣ノ乳幼兒死亡率ハ甚タ高ク全國平均率以上ナリ

死亡率ノ遞減ノ方法ニ就テハ婦人ニ對シ妊産育兒ノ知識ヲ教養シ一面貧困兒ノ保護方法ヲ講スルヲ要ス而シテ之カ實行方法ニ就テハ主婦處女ニ對スル教養ハ勿論女學校ニ在リテハ之ニ力ヲ灌キテ教育スルノ要アリ若シ夫レ貧困兒ノ救護ニ就テハ社會的事業トシテ施設スルヲ要ス

二、體格體質ノ漸次劣等トナル傾向アルコト

體格體質ノ不良原因ハ固ヨリ多々ナルヘシト雖一ハ勞働ト榮養トノ失調及發育期中ニ於ケル疾病ナリト認ム故ニ此等原因ノ排除ニ努メ所謂天賦ノ發育ヲ遂ケシムヘク考慮スルノ要アリ例セハ發育期中ニ於ケル過重ナル勞働(子守其ノ他重キ荷物ヲ負ハサルカ如シ)ヲ避ケシメ或ハ此期ニ在リテハ特ニ注意シテ榮養分多キ食物ヲ與フルカ如シ又疾病就中慢性傳染病タル結核梅毒(遺傳)百日咳ノ如キ體力ヲ消費セシメ發育ヲ中止セシムルカ如キ疾病ハ大ナル障礙トナルヲ以テ此等疾病ノ排除ヲ講スルヲ要ス

要スルニ體質向上ノ問題ハ各般ノ生活狀況ト相俟ツテ自然的ニ表現シ來ル性質ノモノナルヲ以テ簡單ニ解決シ能フモノニアラスト認ム彼ノ運動獎勵ノ如キ素ヨリ大ニ其必要ヲ感スル所ナルモ一面農村ノ住民ハ今ヤ過勞ト榮養不足ノ缺點ヲ有スルヲ以テ一面此等ノ點ニ就テ考慮シ榮養ト運動トノ均衡ヲ得セシムル要アラム

三、罹病者ノ多キコト

農村住民ハ凡有各種ノ疾病ヲ有ス特ニ職業病ト見做スヘキ寄生蟲ノ蔓延アリテ市街地住民ヨリ寧ロ多クノ病原ヲ有スルカ如シ調査ニ依レハ住民ノ八六・五%ハ何レカノ疾病ヲ有スルヲ見ハ吾縣ノ農村ハ有病者ヲ以テ構成セラレアリト云フモ過言ナラン而シテ「トラホーム」、齧齒ハ最モ多キモノナルカ致命的各種系統ノ疾病モ亦比較的多數ナルハ輕視シ得サル所ナリ故ニ罹病率遞減ニ就

テハ極力衛生思想ヲ教養シ自ラ衛ルノ良風習ヲ培養スルヲ要ス

其ノ他患者救療ニ關シテハ醫療機關ノ普及ヲ圖ルト同時ニ貧困患者ノ救濟ヲ徹底的ナラシムルニアリ即チ醫師產婆ノ配置ヲ均等ニシ且救療機關ノ活動ヲ促進スル要アリ

#### 四、地方病ノ汎ク蔓延シアルコト

地方病就中十二指腸蟲及蛔蟲ノ如キハ吾縣ノミナラス全國的ニ蔓延シアルハ論スルマテモナシ而シテ此等寄生蟲カ各種疾病誘發ノ原因トナリ更ニ寄生蟲自體ノ害毒ヨリ身體ノ發育ヲ阻碍サレ心臟病胃腸病ノ如キモ亦本蟲ノ直接原因タルコトアルノミナラス貧血其ノ他體力ノ消耗ヨリ活動能率遞下ヲ來ス等枚舉ニ遑ナシ近時知能ノ發達ト本寄生蟲トノ關係ノ密接ナルヲ主張スルモノアルニ至リシカ之レ又理由ナキニアラス

寄生蟲ノ豫防ニ就テハ現在ノ農業様式ヲ根本的ニ改良スヘキ必要アリ特ニ人糞ニ就テノ無害措置ヲ講スルヲ要ス即チ所謂野溜ナルモノヲ多數ニ設備セシメ新シキ人糞ノ施肥ヲ禁スルカ如シ其ノ他住民ニ對シ檢便驅除ヲ行フハ固ヨリ必要トスル所ニシテ本事業ノ普及ハ蓋シ農村保健衛生ノ改善上最モ重大ノ意義アルモノト認ム

#### 五、常食ニ於テ榮養分ノ不足シアルコト

農村一般ノ常食ヲ見ルニ主トシテ含水炭素食ニシテ蛋白質脂肪分ノ極メテ少量ナルハ保健食トシ

テ認ムルヲ得サルヘシ由來吾邦ニ於ケル蛋白質ハ高價ナリ加フルニ日本人ノ傳統的習慣トシテ節約主義蓄財主義ハ忽チ粗食主義トナルハ保健上寒心スヘキナリ然リ而シテ吾邦ノ兒童ノ常食ハ大人ノ夫レト全然同一ニシテ身體ノ幼弱モ發育期モ運動好キノ天性モ認メラレアラサルナリ如斯ハ要スルニ保護者ノ無理解ニ因ル所トス例セハ養鶏シテ其卵ヲ市場ニ販賣シ其金ハ變シテ酒トナリ駄菓子トナリテ魚類、牛、豚ノ如キ蛋白質ト化セサルカ如シ

「ヴァイタミン」ノ牛乳中ニ多キコトハ何人モ知ル所ナリ然ルニ吾邦ノ牛乳ハ劣等ニシテ而カモ高價ナルコトヲ思ハハ現ニ農村ノ兒童ニシテ牛乳ノ味ヲ知ラサルモノ多キモノアルカ如キハ無理カラヌ所トス

以上ノ實情ヨリ農村ノ食物ハ之ヲ改善セシメ而カモ學理ヲ根據トセル榮養學ノ一般的知識ヲ教養スルノ要アルト同時ニ蛋白質ノ價格ヲ低下セシメ需用ヲ遍ネカラシムル方法ヲ講スルノ要アリ彼ノ牛乳ニ至リテハ農家ニ飼牛ヲ獎勵シ自家用牛乳トシテ大ニ飲用セシムル要アリ

#### 六、結核、梅毒ノ蔓延シアルコト

空氣清麗日光ノ恩惠遍ネキ農村ニ在リテ汎ク結核ノ蔓延シアルハ考慮セサルヘカラス此等ノ結核ハ工場ヨリ學生ヨリ軍人ヨリ教員ヨリ齎來セラルルコト多キハ注意スヘシ

梅毒ニ就テハ一面其ノ患者ノ墮落破倫ヲ物語ルモノニシテ近時農村ニ此ノ疾病ノ侵入スルモノ多

キハ考慮スヘシ由來結核ト云ヒ梅毒ト云ヒ何等適確ナル調査ナク又調査シ得サル性質ニ屬スルモ  
 内科醫ノ門ハ結核患者ヲ以テ婦人科花柳病科醫ノ門ハ花柳病患者ヲ以テ特ニ多忙ナルヲ見ハ以テ  
 推定シ得ンカ

結核ノ對策トシテハ貧困患者ヲ療養所ニ收容シテ病毒ノ散逸ヲ防禦スルモ亦一良策ナリト雖住民  
 ニ對スル健康診斷ノ方法ヲ講シテ早期ニ發見スルカ如キ又工場衛生ヲ改善シテ職工ノ保健ヲ圖ル  
 ヲ要ス今日ノ如ク工場主ニ於テ結核患者ヲ不用意ニ歸郷セシムルカ如キ無責任ノ行爲ハ斷シテ取  
 締ル必要アラム此ノコトハ特ニ工女移出國タル本縣ニ在リテハ痛感措ク能ハサル所ナリ

梅毒ノ對策ニ就テハ「文化ハ花柳病化」ト平然タル者アルモ清潔ナル文化的享樂ニ在リテハ花柳病  
 ハ隨伴セサルヘシ今日地方青年ハ競フテ都會生活ヲ欲シ郷里ヲ後ニスルモノ多シ而シテ花柳病ヲ  
 地方ニ蔓延セシムルノ事實ヨリスレハ青年男女ニ對スル性教育ノ必要ヲ認メサルヘカラス

謂フ迄モナク結核花柳病ノ如キハ素質ヲ惡化シ若クハ病毒ヲ遺傳セシメテ心身共ニ劣等ナル國民  
 ヲ作ルヲ以テ此等疾病ノ排除ハ國力培養ノ見地ヨリ重大ナルモノト認ム

#### 七、急性傳染病ノ蔓延シアルコト

法定傳染病ニ限ラス其ノ他ノ急性傳染病ハ都市農村ヲ通シテ四時絶滅セシヲ知ラス就中農村トシ  
 テハ「チフス」赤痢ノ如キ消化器系ノ傳染病常在スルノ外往々ニシテ麻疹、百日咳、肺炎ノ如キ傳

染病ノ流行ヲ見ルコトアリ而シテ此等傳染病ハ主トシテ生水ノ飲用生食ノ習慣河川ノ使用家蠅ノ  
 媒介ニ依ルモノ多ク就中河川ノ使用ト生水ノ飲用ハ時ニ一大流行ノ慘狀ヲ呈スルハ頻回ニ認ムル  
 所ナリ然ルニ從來此ノ習慣ニ對スル犠牲ノ大ナルニ省ミス尙未タ農村ノ飲料水及清潔保持ニ對ス  
 ル施設ニシテ何等改善ノ狀ナキハ悲シムヘキモノトス

對策トシテハ(一)衛生思想ノ教養、井水ノ改善、惡習ノ打破及個體免疫法トシテノ「ワクチン」注射  
 ヲ勵行スルノ外ナカラム

#### 八、住宅衛生特ニ井水ノ不良便所ノ構造ニ於テ不良ナルモノ多キコト

縣下井水ノ約四割ハ飲用不適ニ屬ス又農村ニ於ケル便所ノ如キハ構造極メテ簡單ニシテ汚水ノ地  
 中ニ滲透スルモノ窓戸ノ不完全ニシテ昆蟲ノ出入自由ナルモノ多シ故ニ保健衛生上ヨリモ傳染病  
 豫防上ヨリモ將又風紀上ヨリモ全力ヲ傾倒シテ之カ改善ヲ期スル必要アリ

近時飲料水ニ對スル民間ノ知識ハ多少進歩ノ狀アリト雖事業ノ性質上改良ノ遅々タルハ遺憾トス  
 ル所ナリ故ヲ以テ縣ハ改良補助ノ方法ヲ設ケ督勵シツツアリ然レトモ便所ノ改善ニ就テ今以テ何  
 等ノ計畫ナキハ遺憾トスル所ニシテ當局者タルモノ須ラク努力スル所アルヲ要ス

#### 九、生活ノ不規律ニシテ休養ト勞動トノ調和ヲ失シアルコト

農村今日ノ生業ハ所謂自然力ニ制セラレアルモノニシテ農繁季ハ極端ニ忙ハシク全く不眠不休ノ

勞働ヲナス加之近時副業ノ獎勵ハ冬季閑散期ヲ認メサルニ至リ中産階級以下ノ者ハ今ヤ全ク休養ノ時間ヲ與ヘラレサルナリ如此情勢ハ作業者自體ヲ疲勞セシムルニ止マラス勢ヒ小兒ノ保護ヲ粗略ニシ健康保全上ノ障害トナル故ニ農村ノ住民ハ全ク疲勞衰弱セリト認メラルル場合アリ斯クシテ農村ノ生活ニハ物質上ニモ精神上ニモ全ク餘裕ナキカ如シ別シテ本縣農村ノ女子ハ多ク勞働ニ従事スルヲ以テ之レ又乳幼兒死亡率ト關係アラム之カ對策トシテハ生活ヲ改善シテ良ク勉メ克ク遊ブノ國民性ヲ養フヘク方法ヲ講スルノ要アリト認ム

#### 十、飲酒者ノ多キコト

冬三ヶ月雪ニ埋没スル本縣農村ノ住民ハ開鬱ナル屋内ニ在リテ副業ニ従事スルト同時ニ徒然ノ餘リ男女共ニ飲酒スルモノ多シ甚シキハ女ニシテ男ヲ凌駕スル酒量ヲ有スルモノアリト云フ從ツテ本縣ノ酒類消費額ハ全國平均以上トス

酒害ニ就テハ茲ニ論セスト雖禁酒節酒ヲ獎勵スルハ保健衛生上必要トス

#### 十一、衛生思想ノ幼稚ナルコト

地方農村ノ衛生思想低級ナルハ遺憾トス尤モ上流家庭ニ在リテハ左ニアラサルヘシト雖此等トテモ所謂半可通ニシテ誤レル衛生思想ヲ有シ徒ラニ神經ヲ過敏ナラシメ寧ロ恐怖觀念ヲ有スルモノスラアリ之ニ反シ農村ノ大部分ヲ領スル中産階級以下ニ在リテハ未タ古來ノ迷信ニ捉ハレアリテ

治病ヲ醫藥以外ニ求ムルモノ今尙多シ

衛生思想ノ幼稚低級ハ最モ悲シムヘキコトニシテ百科ノ進歩モ之カ恩惠ニ浴セシムルコト能ハス儼タル國法モ之ヲ律スルコト能ハス識者ノ説明モ之ヲ解スル能ハス當局ノ努力モ結局何等ノ反響ナク水泡タラム要スルニ衛生思想ノ有無ハ國民衛生ノ進歩ヲ左右スルモノナルヲ以テ當局タルモノ須ラク全力ヲ傾倒スル要アリ衛生思想ヲ發達セシムル方法トシテハ今更縷述ノ要ナキモ時代ノ現狀ヨリ見ルトキハ此際婦女ニ對スル衛生思想ヲ教養スルヲ喫緊ナリト認ム何トナレハ吾國民衛生ノ根本ハ家庭衛生ニ在リト認ムルヲ以テナリ地方農村ト雖亦然リトス加之地方農村ノ子女ハ中等教育ヲ受ケタルモノ比較的少ナシ矧ンヤ中産階級以下ノ子女ニ至リテハ衛生ノ何タルヲ理解スル學力ヲ有スルモノナシ而カモ此等ノ子女カ農村ヲ形成シ保健衛生ノ主宰者タルハ農村保健衛生ノ改善上特ニ注意セサルヘカラス

以上ハ本縣農村ノ現狀ヲ基礎トシ答申スル次第ニシテ恐ラク如此情況ハ或點マテ全國共通ノモノナラム而シテ本答申ノ利用ニ至リテハ吾等當局タルモノ多大ノ努力ヲ盡ス責任アリト信ス

### (九) 埼玉縣

農村ニ於ケル衛生状態ハ漸次改善セラレツツアリト雖本縣ニ於ケル人體寄生蟲ノ驅除乳幼兒死亡率ノ